社会資本総合整備計画 防災・安全交付金 令和05年11月09日

11工工	(具个総合堂)	用可凹 例火"女主	又17 並							4402年11月09日			
計画の名	名称 三木市におけ	る安全・安心な下水道施設の構築	(3)(防災・安全)(重点計画	)									
計画の期	令和05年	度 ~ 令和09年度 (5年間)						重点配分	対象の該当	0			
交付対	象 三木市												
計画の目	標  内水浸水想定	区域を指定することにより、内水流	3濫による水害リスク情報を的確	に把握し、浸水対策に努める	5.								
全体事	<u> </u> 業費(百万円)	合計 ( A + B + C + D )	58 A	58 B	0 C	0 D	0 効果促進事	葉費の割合C / ( A + B +	C + D )	0 %			
	,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,	7											
				-1									
	計画の成果目標(定量的指標)												
番号			定量的指標の定	当初現況値	定量的指標の現況値及びE 中間目標値								
			<b>定里</b> 明相標の定	- 我及び昇足以			R6年度当初						
1	R6年度当初   R7年度末   R8年度末   内水浸水想定区域図および内水八ザードマップを作成することで、内水氾濫による水害リスク情報を的確に把握し、浸水対策に努める。												
					0%	60%	100%						
		区)/作成予定区域(地区) (2											
								1					
									$\overline{}$				
								1					
		備考等		個別施設計画を含む -	国土強靭化を含む	- 定住自立圏を含む	- 連携中枢都市圏を含む	- 流域水循環計画を含む	- 地域再生	生計画を含む -			
								<u>'</u>		•			

		事業	地域	交付 直接	NIV -2 -:		1401.0	要素となる事業名	事業内容	市区町村名 /	事業実	施期間	引(年度)	全体事業費	費用	個別施設計画	
基幹事業 (大)	番号	種別	種別	対象	間接		種別 1	種別 2	(事業箇所)	(延長・面積等)	港湾・地区名						策定状況
		一体的に		らことによ	リ期待	 される効果			1		1						
		備考															
下水道事業	A07-001	下水道	一般	三木市	直接	三木市	管渠(	-	内水浸水リスクマネジメ	内水浸水想定区域図作成 内	三木市				58		-
							雨水)		ント推進事業	水八ザードマップ作成							
				l				I			1						
											小計			П	58		
									1		1						
											合計				58		Τ
											Н						
					1				<u> </u>		I						<u> </u>
					T						I						
					1		_		T	T	T				I		_
								1	1								
				-	•	•			•				•				•

1 案件番号: 0000690359

## 交付金の執行状況

(単位:百万円)

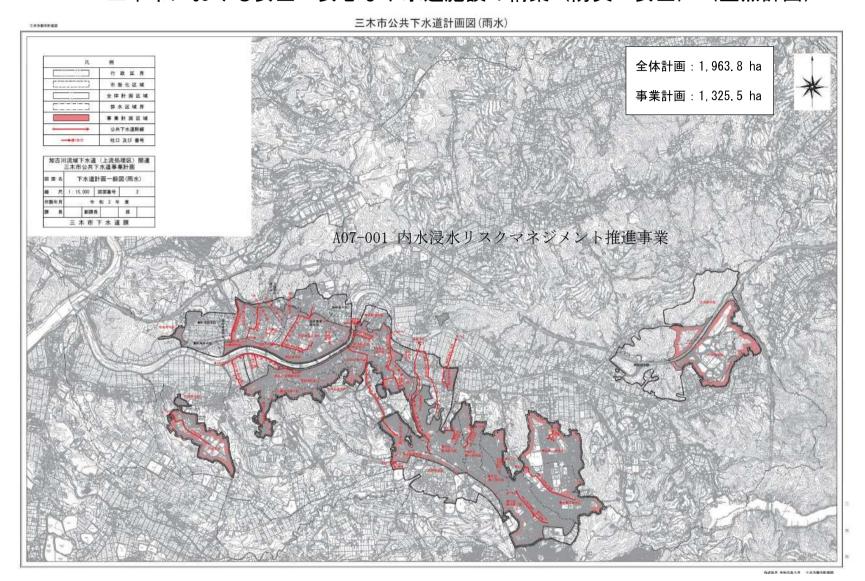
		 	 (十位・ロ/ハコ)
	R06		
配分額 (a)	7		
計画別流用増 減額 (b)	0		
交付額 (c=a+b)	7		
前年度からの繰越額 (d)	0		
支払済額 (e)	7		
翌年度繰越額 (f)	0		
うち未契約繰越額(g)	0		
不用額 (h = c+d-e-f)	0		
未契約繰越率+不用率 (i = (g+h)/(c+d))%	0		
未契約繰越率+不用率が10%を超えている場			
合その理由			

## 事前評価チェックシート

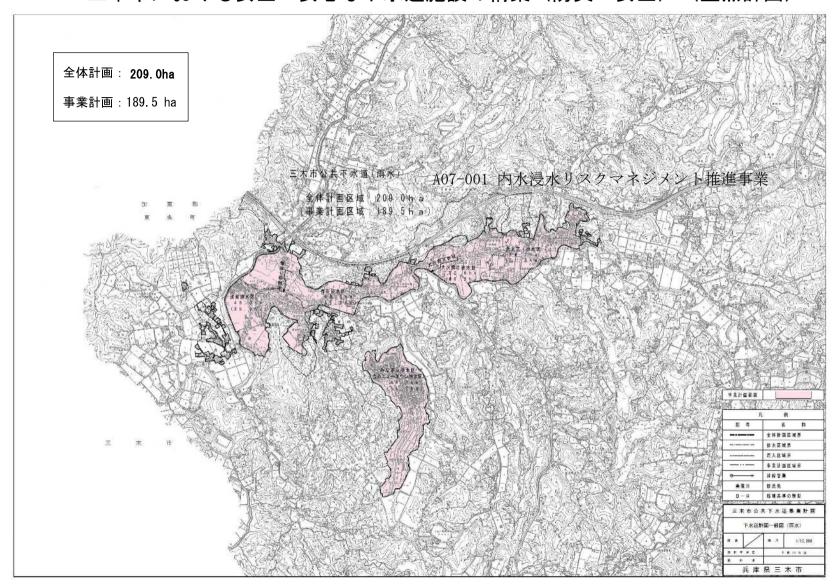
計画の名称: 三木市における安全・安心な下水道施設の構築(3)(防災・安全)(重点計画)

	チェック欄
T. 目標の妥当性	0
I. 目標の妥当性 上位計画等との整合性 2)下水道の諸計画(合流式下水道緊急改善計画等)との整合性が確保されている。	0
I. 目標の妥当性 上位計画等との整合性 3)関連する諸計画(河川整備計画等)と整合性が確保されている。	0
I. 目標の妥当性 地域の課題への対応 1)地域の課題を踏まえて目標が設定されている。	0
I. 目標の妥当性 地域の課題への対応 2)必要性という観点から事業内容、整備箇所の位置づけが高い。	0
II. 計画の効果・効率性 目標と定量的指標の整合性 1)目標と指標・数値目標の整合性が確保されている。	0
II. 計画の効果・効率性 定量的指標の明瞭性 1)指標・数値目標が市民にとって分かりやすいものとなっている。	0
計画の効果・効率性   目標と事業内容の整合性 1)指標・数値目標と事業内容の整合性が確保されている。	0
II. 計画の効果・効率性   目標と事業内容の整合性 2)目標及び事業内容と計画区域等との整合性が確保されている。	0
計画の効果・効率性   事業の効果 1 ) 十分な事業効果が確認されている。	0
II. 計画の効果・効率性   事業の効果 2)事業連携等による相乗効果・波及効果が得られるものとなっている。	0
III.計画の実現可能性   円滑な事業執行の環境 1)計画の具体性など、事業の熟度が高い。 	0
III.計画の実現可能性   円滑な事業執行の環境 2 )関連する関係機関等の調整が、図られている。	0
III . 計画の実現可能性   地元の機運 1 ) 事業実施に向けた機運がある。	0
III . 計画の実現可能性   地元の機運 2 ) 計画について住民等との間で合意が形成されている。	0

別図-1



旧三木市区域



旧吉川町区域